

令和7年産ネギ抽苔時期予測について(第1回)

令和7年3月5日
JA山武郡市

1. 花芽分化状況調査結果(調査日:3月3日)

品種	定植日	育苗方法	平均内葉数(枚)	花芽分化率	抽苔開始予想日(参考)
龍ひかり1号	7/20	セル苗	2.8	100%	3月23日
龍ひかり1号	8/1	CP	3.4	100%	4月2日
龍ひかり2号	8/1	CP	3.8	80%	4月2日
龍ひかり2号	9/上	セル苗	4.0	20%	4月22日
冬扇シオン	7/19	CP	4.8	80%	4月12日

※CP；チェーンポット

※花芽分化率は、調査株(5本)のうち花芽が確認できた株の割合です。

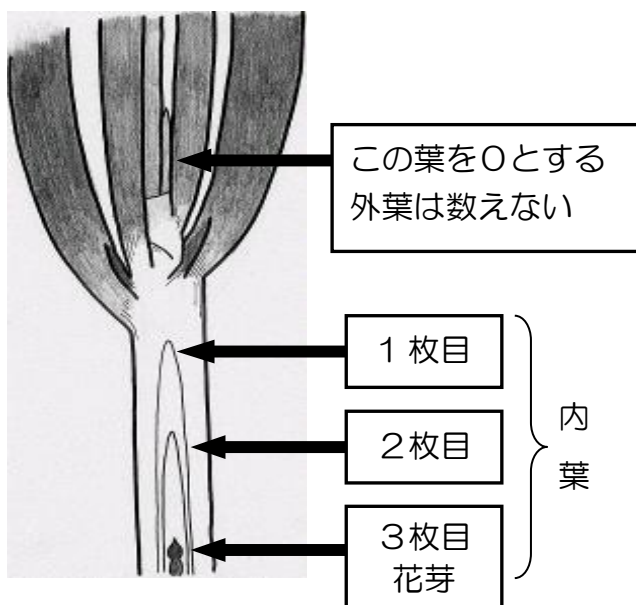
※抽苔開始予想日は、花芽分化株の最少内葉数をもとに計算しています

今シーズンは11月下旬以降の乾燥と、12月以降の低温により、年明け以降ネギの生育は緩慢に推移しました。

今回は秋冬ネギの「龍ひかり」を中心に、近年作付けが増加している「冬扇シオン」の調査を行いました。平均内葉数は3.8枚と、昨年(4.6枚)と比較して1枚ほど少ない傾向です。特に定植時期が早い圃場ほど花芽分化も進んでいる傾向があり、葉1枚の展開を10日で試算した場合、3月下旬以降抽苔株が散見される見込みです。また、3月3日の降雨や、今後の気温上昇によっては葉の展開が進み、予想日よりも抽苔が早まる可能性もありますので、定期的に圃場内を確認し計画的な出荷をお願いします。

次回は3月下旬頃に調査を実施します。

2. 抽苔時期予測方法



葉の展開速度は

2~3月で10日前後

4月で7日前後

抽苔時期の予測は次の計算式で出ます。

秋冬ネギ(3月調査) 内葉数×10日

春ネギ(4月調査) 内葉数×7日

左の図では3枚×10日(3月調査)

⇒30日後頃に抽苔が予測されます。